

公表:令和8年4月10日

事業所名 多機能型事業所 くらん

配布数:7 回収数:7 割合100%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点 など	それを踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	0		利用児童の見守りを行い支援を行う中で、状況に応じスペースの見直し等を適宜行い迅速に改善します。 児童が安心して過ごすことのできる環境を整備し、状況に応じて見直しを行います。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2	0	職員数は指定基準を遵守し配置を行っています。 正規職員全員が保育士、審理担当職員、児童指導員、栄養士など有資格者で構成しています。 臨時職員も有資格者を中心に配置しています。	利用人数に応じた職員配置を行います。 指定基準を遵守した職員配置を行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか また、情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	4	0	導線の確保と安全点検などを行っています。 階段昇降時及び車両乗降時には複数職員にて見守りを行っています。	駐車スペース(車両乗降時)と活動スペースが分かれているため、バリアフリー化は困難な状況です。 必要な箇所は見直しを行い、同時に見守りも行います。
	4	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっている。また、子どもたちの活動にあわせた空間となっている。	6	1	0	清潔で安心できる環境作りを行います。	感染症対策に留意し、常時消毒や清掃を行っています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	2	0	職員間で情報共有します。	事業所全体で共有を図ります。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	職員ミーティングで共有しています。	法人全体で情報共有を行っています。
	7	事業所向けの自己評価表及び保護者向けの評価表の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行うとともに、この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	2	0	令和7年度の報告については紙媒体で行い、令和8年度中にホームページを開設予定のため、開設後はホームページにも掲載します。	自己評価の結果については、保護者へ紙媒体で配布を行うとともに、従業員にも提示する。 今後ホームページなどを開設予定
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	7	0		現在第三者による外部評価は行っていません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	職員ミーティングで療育会議を実施し、オンライン研修を受講しています。 職員の研修参加機会を確保します。	オンラインでの支援研修や、意思決定支援などの研修会、他団体や他の法人から発信されている各種研修会の参加を促します。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	児童発達支援管理責任者が適宜行っています。	サービス利用計画作成に際しては、児童発達支援管理責任者が作成しますが、計画実施について常に事業所内で職員との情報共有、共通認識をもっています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0	児童発達支援管理責任者をはじめ、主任保育士を中心として事業所全体で取り組んでいます。	法人全体でも取り組み、状況に応じたツールの選択見直しを行い、その内容は法人全体で情報共有をします。
	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	プログラムに対する職員ミーティングを月に一度行い、職員がプログラムごとに活動計画を作成し、その後全体で検討しています。	プログラムに対し興味や関心、意欲を持って参加できる活動の組立を行います。

公表:令和8年4月10日

事業所名 多機能型事業所 くらん

配布数:7 回収数:7 割合100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点 など	それを踏まえた対応
適切な 支援の 提供	13 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	週、月ごとに職員ミーティングを行い活動内容の検討を行っています。	プログラムに対し興味や関心、意欲を持って参加することのできる活動計画を職員全体で検討します。
	14 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	0	0	事業所の開所日時、利用者の人数、個別の課題など利用者それぞれの支援計画に応じた対応を行っています。	利用者それぞれに応じた課題設定を職員ミーティングで検討し、支援を行っています。保護者の意向や本人の希望も考慮し開所日時に対応した支援が行えるよう努めます。
	15 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	児童発達支援管理責任者が放課後等デイサービス利用計画を作成します。作成後は職員ミーティングで内容の検討を行い支援につなげています。	放課後等デイサービス利用計画は、担当者会議等を経て状況に応じて内容の検討を行い、事業所での支援の統一を目指します。
	16 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	始業前と終業後に情報共有を含めたミーティングを行っています。支援内容に応じた役割分担を事前に行っています。	月に一度以上全職員対象の職員ミーティングを開催し、今後も事業所全体で確実に情報共有を行うための場を確保します。
	17 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	始業前と終業後に情報共有を含めたミーティングを行っています。	月に一度以上全職員対象の職員ミーティングを開催し、今後も事業所全体で確実に情報共有を行うための場を確保します。
	18 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	活動記録簿を活用し、職員全体で共有し保存しています。内容を検討し、支援計画に反映しています。	活動記録簿、支援ツールの活用により、よりよい支援の検証や改善を行えるよう記録管理に努めます。
	19 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	担当者会議等でモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを行います。	関係機関との連携を行い、担当者会議で放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断します。見直しが必要な場合は、その都度放課後等デイサービス計画を作成し、関係機関との情報共有を行います。
	20 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7	0	0	ガイドラインの内容を職員ミーティングで検討し、単一的な支援とならないよう活動内容の支援をします。	ガイドラインに沿った活動内容を検討し、複数組み合わせた支援を行うことでよりよい支援につながるよう法人全体で取り組みます。
21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	児童発達支援管理責任者が出席しています。	担当者会議後には事業所内での情報共有を行います。	
22 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	0	0	どの職員も対応できるよう、事業所内で情報共有して対応しています。	情報共有は様々なツールを使い、関係機関との調整を行っています。日々の送迎時対応やトラブル対応については、どの職員でも対応できるよう事業所内で研修を行い対応しています。	
23 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	7	0	現在該当する児童の利用はありません。	今後の状況により、情報共有等に積極的に取り組みます。	

公表:令和8年4月10日

事業所名 多機能型事業所 くらん

配布数:7 回収数:7 割合100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点 など	それを踏まえた対応
関係機関 や保護者 との連携	24 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	2	0	入学前に、就学先の小学校や就学前に利用していた保育所等に直接訪問し、移行のための会議を行います。就学後も情報共有に努めています。	入学前に移行先の方と移行のための会議を行います。利用者や保護者に関係する多くの方との会議を経て情報の共有を行います。利用児童がスムーズに移行できるよう努めます。
	25 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	2	0	他事業所の利用が決まった利用児童については保護者の了解を得た上で情報提供を行います。	現在該当する児童の利用はありません。
	26 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2	0	利用者の関係する事業所との連携、公的機関との情報共有を行い、研修も受講します。	今後状況に応じ、導入を検討します。
	27 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	3	0	保護者の意向、関係先の事業の意向も重視し、活動の機会を検討します。	今後、事業所内とは違う環境も踏まえ支援できるよう環境整備に努めます。
	28 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	3	0	保護者の意向、関係先の事業の意向も重視し、活動の機会を検討します。	参加の機会があれば積極的に参加を検討します。
	29 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	日々の打合せによる申し送りや、職員ミーティングでの情報共有をもとに、保護者とも現状や課題などを共有しています。	法人内での情報共有をもとに、担当者会議等で他事業所との連携を図り日々の支援の共通理解を行います。
	30 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	0	0	保護者と積極的に関わり、支援を行っています。	定期的な面談や、訪問などを行うことで、保護者と積極的に関わり子どもの支援につなげます。
保護者 への説明 責任等	31 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	事業所の契約時に説明を行い、利用中に疑問点があれば対応しています。	疑問点を持ち越すことのないように対応します。
	32 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	直接面会して相談に応じたり、電話にて対応しています。	家庭訪問や事業所への来所、電話やLINEなどのツールを使い関わりを持ちながら助言や支援につなげています。
	33 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	0	0	年に一度以上の保護者懇談会を行っています。今後も継続して開催予定です。	保護者の意向を重視しながら、保護者同士の情報交換、連携などに努めます。
	34 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	事業所に苦情受け付けボックスを設置し、内容の把握と対策を職員ミーティングで検討しています。	苦情等の訴えがあった場合は、主訴を確実に把握し、法人全体で改善策の策定と保護者等への対応の実施と報告を迅速に行います。
	35 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	活動内容や行事予定については、毎月保護者へ発信しています。	SNSツールを活用して会報などの情報発信ツールを導入し、より細やかな情報を発信できるよう努めます。
	36 個人情報に十分注意しているか	7	0	0	職員採用時に説明を行うと共に、事業所ミーティングで周知しています。	法人全体で個人情報管理を徹底しています。
	37 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	直接面会して相談に応じたり、電話にて対応しています。	
	38 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	2	0	建物の構造上地域の方を招待する行事の開催は難しいです。	感染状況によって、情報発信を含め取り組みます。
	39 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	事業所内での情報共有は行い、保護者にも周知を行っています。	次年度以降も、保護者へも情報提示と共有を図ります。

公表:令和8年4月10日

事業所名 多機能型事業所 くらん

配布数:7 回収数:7 割合100%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点 など	それを踏まえた対応
非常時等の 対応	40	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	毎月一度様々な状況を想定した避難訓練を実施しています。	避難訓練の実施と振り返りを行い、状況に応じた訓練を実施します。
	41	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	虐待防止委員会を設置し、研修を行っています。	今後も適宜虐待防止の研修を行います。
	42	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	身体拘束等については事業所内に規定を設置し、また、支援計画等で保護者にも説明と了解をもらっています。	保護者への説明と承諾を得て、必要な場合は放課後等デイサービス計画に記載することと致します。
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	0	現在該当する児童の利用はありません。	栄養士を配置し、アレルギー対策を事業所内で共有します。
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	事例が発生した都度事業所内で共有しています。	再発防止の取り組みを徹底し、案件が発生した場合は法人全体で共有致します。